

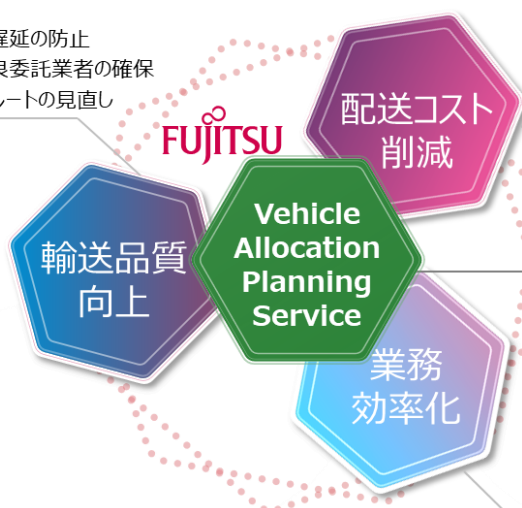
リソースの有効活用により輸送能力拡大の実現

配車業務をサポートし、お客様の戦略的物流を実現する配車支援ソリューションです。
配車業務の効率化、輸送品質の向上、輸送コストの削減を支援します。

国土交通省の統計によると、現在国内の営業用トラックの車両積載率は40%未満であると言われております。またトラックドライバー減少や2024年問題、「物流クライシス」が社会課題として認識されており、限られた車両・ドライバーと労働時間で、トラック車両積載率を向上し、より多くの荷物を効率良く運ぶ必要に迫られています。

Vehicle Allocation Planning Serviceは、配車担当者の配車業務をサポートし戦略的物流を支援するサービスです。配車担当者による属人的な配車計画業務をデジタル化することで、積載率向上を図り、配送コスト適正化、計画業務効率化、輸送品質向上を実現致します。様々な物流情報（拠点位置、配送先、車両、荷物など）と制約条件をデータとして連携し、車両積載率、実車率を向上させる最適な配送計画を立案します。

- ・配送状況の把握による配送遅延の防止
- ・車両数の早期把握による優良委託業者の確保
- ・実績情報の活用による遅延ルートの見直し



- ・積載率／実車率の向上による車両台数の削減
- ・集中配車の実現による無駄な車両手配の回避
- ・運賃計算による配送コストの可視化

「Vehicle Allocation Planning Service」は、配車業務をサポートし、お客様の『戦略的物流』を実現する配車支援SaaSサービスです。

- ・自動配車計画による、配車作業時間の短縮
- ・専任業務からの脱却（属人性の排除）

Vehicle Allocation Planning Service

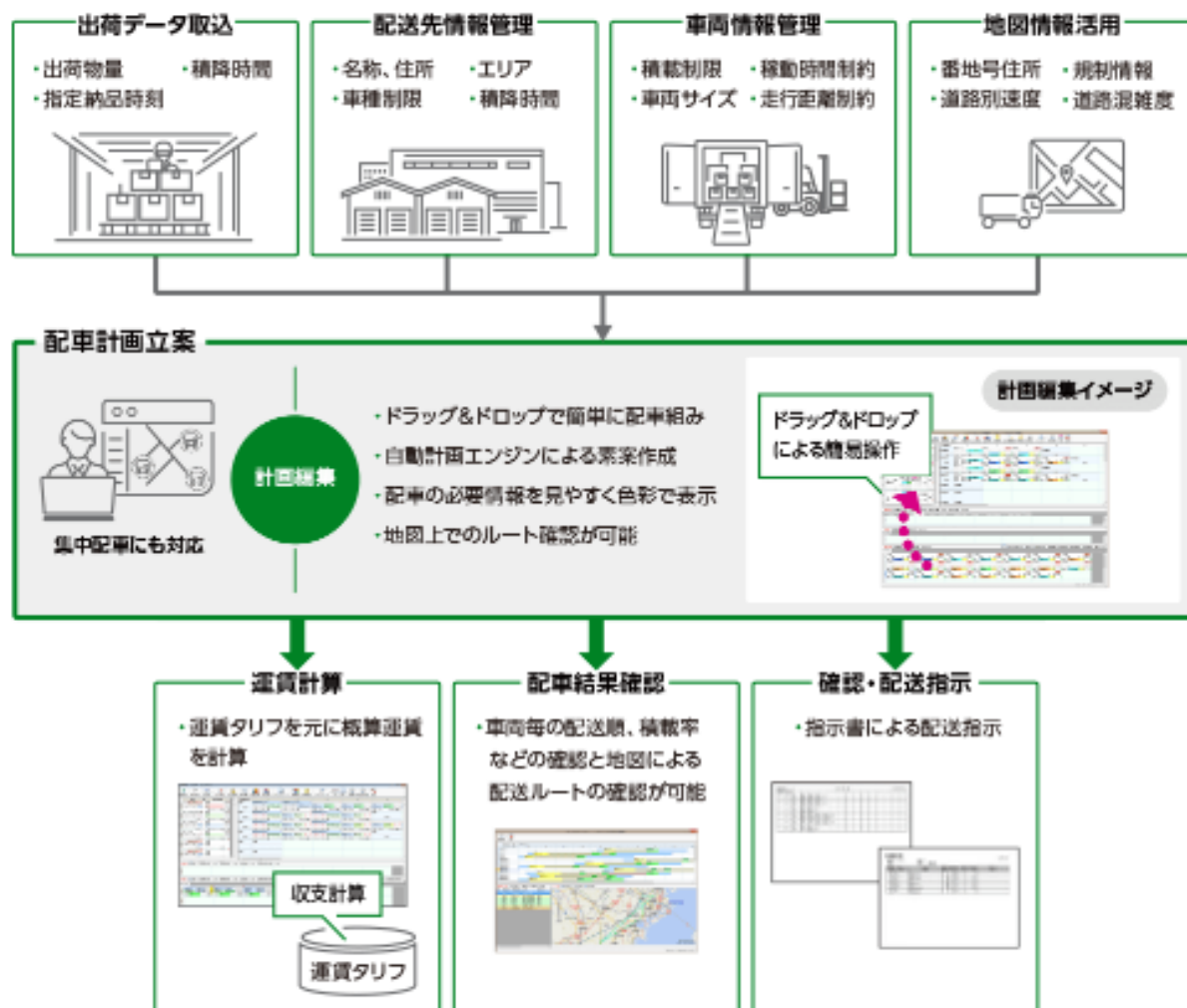
オファリングの概要

- 集中配車による効率的な配送ルート作成・車両積載率や回転率の向上
- 運賃タリフを元に配送運賃を算出し、採算を意識したルート作成や委託先選定など配送コストの最適化
- 自動計画エンジン活用により、諸条件を順守した配送計画作成業務の効率化

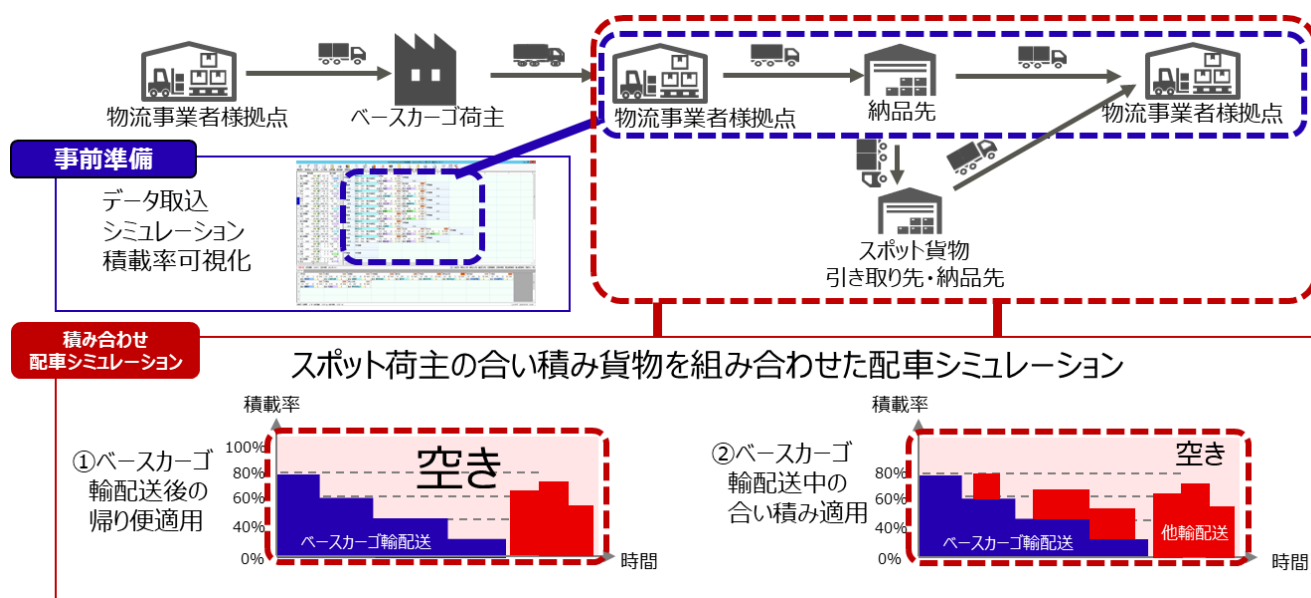
オファリングの特長

- 共同配送、混載による積載率向上および既存車両活用の促進
- 複数拠点の配車管理により、全社的な車両台数の削減の実現
- 車両稼働時間のタイムチャート表示や車両別配送ルートの地図表示など視認性の高いUI設計

物流の配車業務をより効率的に、コスト削減へ



ユースケース ベースカーゴ+スポット貨物積載による収益向上



お問い合わせ先

富士通株式会社

クロスインダストリーソリューション事業本部 DynamicSC事業部

[お問い合わせフォーム](#)

Unified Logisticページは[こちら](#)

